

## 平成 30 年度 子育てコミュニティトーク(3)幼稚園

日時 10月2日(火) 午前10時から正午まで

場所 市民交流プラザミュージックルーム2

### テーマ1「地域での子育て支援について」

#### ●こども未来部長

近年、厚木市においても、共働き世帯や核家族世帯が増え、皆さんのお仕事が忙しいこともあり、地域での交流や隣近所のふれあいが少なくなったように感じています。

こういったことを背景に、厚木市では県内で初めて「子ども育成条例」を策定しました。その理念は、「地域全体が子育て家庭を見守る、大きな家族になろう」というものです。地域では、青少年健全育成関係団体の皆さんや自治会の方々、愛の目運動の皆さんなど、たくさんの方が様々な方法で子育て世帯を見守ってくれています。地域全体で子育てをすることは、子どもにとってもプラスになりますし、保護者にとっても地域に溶け込み、いざというときに助け合えるなどプラスになると言われています。ぜひ地域の方々とのつながりを持っていただきたいと思いますのですが、なかなかつながりが持ちにくいという声もお聴きしています。

そこで、本日お聴きしたいこととして、1つ目は、皆様が地域の方々とどのようなつながりを持っているのか、2つ目は、つながりが持てない理由をお聴きしたいと考えています。具体的には、地域の自治会などの行事に参加しているのか、参加できない理由があれば、それを取り払い、地域に溶け込んでほしいと思っています。

●住んでいる地域は、自治会で桜祭りや盆踊りなど行事が多くあるところなので、私の子どもも、近所の友達と一緒に参加しています。自治会に加入しています。

#### ●こども未来部長

地域に入りづらかったり、入って困ったことなどはありましたか。

●役員が5年に1度回ってきますが、自治会の方から話を聞くこともできるので、そんなに負担ではありません。

●自治会に入っています。子どもが3人おり、近所の方に助けられています。台風の後、特に声掛けはないのですが、自然と道路を掃除する人が出てきていました。用事などで出てこられない人の所も、皆でしゃべりながら掃除をしていました。自治会の運動会がもうすぐで、家族で参加しようと考えています。上の子が中学生で、下の子の面倒を見てくれますが、周りの人も面倒を見てくれて、地域となるべく関わりを持つようにしています。

#### ●こども未来部長

小・中学生くらいの子がいると、地域の情報が入りやすくなりますよね。

●そうですね。

●圏央道ができた関係で一気に家が建ち、同じくらいの子どもがいる家族や年配の方が住んでいる所です。引っ越してきた際に、自治会の方が自治会加入の勧誘に来ました。周りの人の意見を聞いたところ、入った方が良いとのことで加入しました。子どもが2人おり、上の子が小学生で地域のイベントに行きたがるので、家族で出かけます。地域とのつながりが薄いとは感じていません。

●自治会に入っています。自治会の役員が回ってきたときは役割をこなしますが、自治会活動に積極的に関わってはいませんでした。子どもができると、夏祭りなどの行事に参加するようになりましたが、まだ地域との関係は希薄です。子どもが小学校に入って、地域の行事などに行くようになるにつなかりが持てるのではないかなと考えています。近くの公園は砂ぼこりがすごいで、子どもを公園に連れて行くことは、あまりなかったです。中央公園のような、砂ぼこりが発生しないような対策をしている公園が増えると良いなと思います。

●市長室長

芝生があった方が、子どもたちのためにも良いですかね。

●こども未来部長

冊子「おおきくなーれ」には、公園マップがありますので、是非御活用ください。普段は隣近所であいさつはされているのでしょうか。

●生活リズムが違うので、会うことはあまりありませんが、あいさつはしています。

●こども未来部長

顔見知りというだけでも良いと思います。

●自治会には入っていますが、子ども会には入っていません。3人子どもがおり、上の子は集団行動が苦手だったので、子ども会は辞退しました。2人目の子も入っていないです。しかし、地域の夏祭りや運動会は積極的に参加しています。幼稚園の役員をやり始め、自分に余裕もでき、3番目の子は集団でいることが好きなので、本人に興味があってやりたいようなら、子ども会に加入させようか検討しています。子どもの性格や考えを尊重して考えています。

●こども未来部長

大変なこともあります、楽しいこともたくさんあります。

●子ども会の役員は大変だと、話を聞いています。入らなくて済むのなら、それでよいのかな、という気持ちもあります。

●こども未来部長

私自身子ども会の役員をやっていたことがありました。大変でしたが、会長に提案をしたり、思いを伝えることなどで、運営が楽になったこともありました。

●回覧板やポスターで、地域の防災訓練や夏祭り、運動会、自治会などの行事を知って、予定が合えば参加しています。特に児童館を利用することが多く、場所を借りて子育てサークルに参加することで、親子で友達もできました。指導員も顔をすぐに覚えてくれて行きやすかったです。

●こども未来部長

児童館や子育て支援センターには先生がいますので、間に入って話をしてくれます。そのため、児童館デビューは楽だと言われています。市内には児童館が37館あって、子どもが歩いて行ける場所に必ず1館はある状況です。是非御活用ください。ほかに何か困ったことなどはありませんか。

●困ったことはないです。近所の方とも密な会話もできますし、回覧板を持ってきてくれます。

●自治会には入っていますが、子ども会がない地区です。上の子は高校生で、その子が小学校に入ったときには子ども会はありませんでした。子どもがソフトボールを始めたことがきっかけで、地域との交流が生まれました。地域の運動会などには、ソフトボールのチームで参加しています。親も一緒に参加して、すごく楽しかったです。自治会の役員が回ってきたときも、様々な行事に関わって楽しかったです。参加する理由があると出ますが、子どもが友達と誘い合うなど、自主

的に参加するということはありません。隣に小さい公園があり、今は子ども一人で遊ばせることはありませんが、小学生になったら遊ばせようと考えています。小学校に入ると子ども同士のつながりもできるでしょうし、交流が広がると考えています。自治会の1つの班で20軒あるところに住んでいて、次に役員が回ってくるのは20年後です。軒数も多いため回覧板が2つ回ってきます。家同士の行き来はありませんが、道端で話すなど、住民同士のコミュニケーションは取れていると思います。

●こども未来部長

1つの班が20軒だと、数が多いですね。

●分けることが難しいようで、一緒になったようです。

●子どもが2人います。自治会行事などには積極的に参加していて、御近所の方ともあいさつをしています。夫が消防署に務めていて、災害時には出勤するため、御近所の方々に迷惑をかけてしまうことや協力をさせていただくこともあると感じており、日ごろから子どもの顔を知ってもらえるように心がけています。ただ、いろいろなお母さん方と話をする、最近は小さい子が巻き込まれる事件もあり、犯人は近所の方ということもあったので、あまり顔を知られるのもどうか、という意見もあります。正解はないと思いますが、近所の方にはあいさつをするように、子どもたちに言っています。様々な人と積極的に関わるようにしてほしいなと思っています。

●こども未来部長

普段は良いのかもしれませんが、災害時は協力していただくことがありますよね。今までの意見交換の中でも、近所の方と親しくなりたいけれども、危ない人がいるかもしれないので怖い、という意見がありました。もちろん親切な方はたくさんいますので、判断する力を持たないといけないのだと思います。

●自治会も子ども会も入っていません。他県から引っ越してきて、加入の声掛けをいただきましたが、当時は子どもがいなかったため辞退しました。後に子どもができ、忙しくしているうちに現在に至っています。近所に小さなお子さんがいて、子ども会を辞めたと聞きました。行事の準備は拘束時間が多く大変で、子どもがいても入りたくない考える人が多いようです。住んでいる区域の20軒の内、以前は半分入っていたそうですが、今は誰も入っていないそうです。小学生になると子ども同士で夏祭りなどに行きたがると思うので、入っていないと子どもが嫌な思いをするのではと考えますが、役員の仕事が大変だという話や、知り合いが誰も入っていないと敷居が高く感じてしまいます。

●こども未来部長

御自身が小さい頃、子ども会に入っていた方はいられますか。入っていて楽しかった思い出もあるのではないのでしょうか。今のお子さんにも経験をしていただきたいのですが、親の負担が大きくなってしまったため、加入をためらってしまったたり、役員のなり手がなかったりする状況です。台風の後、地区で掃除をしていただけた話をされていましたが、誰かがやらないと自分の生活環境は良くはならないですし、子どもを育てやすい環境にもならないと思います。自分はやりたくないけれども、誰かにやってほしいというのは難しいです。今は子育てが第一ですので、皆さんのお子さんが大きくなって、いつか時間に余裕ができればうれしいです。今回のテーマについて、幼稚園で話し合われたことはありますか。

●PTAの話し合いでは、「地域や自治会によって、活動内容に差がある」、「自治会に加入してなくても、地域が開催するイベントに参加できることをポスターなどで周知してほしい」、「行事

には参加させたいけれども、加入していないと出にくい」という意見が出ました。また、自分は加入しているけれども、一緒に行きたい友達は加入していなくて、イベントがあること自体を知らないこともあるようです。子どもに対しては分かりやすく周知をしてほしい、という声が上がっています。

●こども未来部長

児童館や公民館にはポスターを掲示していますが、見に行くことは難しいですかね。

●家までの通り道に掲示板がないと分からないと思います。

●こども未来部長

小学校に上がると比較的情報は入りやすいのですが、今はまだそこまでのネットワークはないということですね。

●市長室長

自治会に加入されていなくても、受け入れてくれるところがほとんどだと思います。中には夏祭りの食券など、自治会に加入していないと事前にもらえない所もあるようですが、参加を断られるようなことはないと思います。しかし、加入していないと参加しづらいですかね。

●教育総務部長

自治会によっては、当日券の配布など柔軟な対応をされているところがあります。

●こども未来部長

子ども会は違う地区でも入れます。子ども会連絡協議会では「あの子も、この子も、みんなの子」を合い言葉に、子ども会で一緒に活動しましょうと呼びかけています。様々な年代の子どもや大人と接することは、とても良い経験になります。小学校に上がると子ども会加入の話もありますので、是非お話を聞いてみてください。

●市長

私も子どもが小さい頃、子ども会に加入していました。皆で旅行に行ったり、料理を作って食べたりしました。当時は、子ども会に入りたくないとか、そういった話はあまりありませんでした。加入している、していないで対応に差はなかったです。子どもは、子ども会に入りたいと考えているかもしれませんが、親が大変になってしまうからという理由で、親が加入の是非を判断していることが問題なのだと思います。先ほど、皆さんが子どもの頃、子ども会に入っていたかどうかという質問がありました。私たちは、子どもの頃に受けた子ども会の良さを、今度は自分の子どもたちに伝える番なのではないかと思っています。確かに、役員とそうでない場合では仕事量の違いはあります。しかし、皆で集まって前向きな会話ができて、役員を引き受けたいくなるような雰囲気にとできると、子どもも喜ぶのではないのでしょうか。このままでは、子どものための子ども会なのに、大人の事情を挟むことで、地域の子もたちが楽しめる場を失ってしまうことになりかねません。

現在、自治会は 217 ありますが、一番の悩みは加入者が減ってきていることです。東日本大震災の際、一番手助けをしてくれたのは近所の方でした。それは、顔見知りであったり、普段からつながりがないとできないことだと思います。厚木市も職員を派遣しました。その日、現地付近まで行くことができましたが、救出できた人はほとんど亡くなっていました。

近所の人と知り合うことが怖いという人もいますが、あいさつができる関係を作っておけば良いと思います。普段見かけない人にも声を掛けて、態度がおかしかったら気を付けておくこともできます。

10月に入庁した新採用職員にあいさつをするように言いました。あいさつをしないと、地域や友達、人はつながってきません。人と人がしっかりとつながったコミュニティは、地域を上げると私は思っています。子育て環境日本一を目指す原点には、子どもも大人もつながっている社会があります。日本一のコミュニティを築き、幸せ感、満足感につながる社会にしていきたい。これが厚木市の最終的な目標です。

私たちが受けた恩を、工夫をして、子どもたちに伝えていくことが親の役割ではないでしょうか。そのために私たちは皆さんを応援します。

## テーマ2「子どもを守るための家庭での取組について」

### ●社会教育部長

子どもが高校生になったら携帯電話を持たせるか考えていた時代から、今では中学生になったらスマートフォンを持たせるか考える時代になりました。情報機器は溢れており、これからどうなるか不安なこともあるかと思えます。本日参加されている方は、小学生以上のお子さんをお持ちの方もいらっしゃるようですので、機器を持たせた際のきっかけや約束事など、お話を聴かせていただければと思います。

●GPS機能、通話機能が付いている機器を、小学3年生くらいになったら持たせようかと考えています。集団登校がない地区なので、心配で持たせたいと思っています。

### ●学校教育部長

キッズ携帯の機能には、GPSで居場所が特定できる、子どもがSOSを発信すると親につながるなどあります。不審者から子どもを守りたいという親の気持ちを考えると、そういった機器を持たせる理由も良く分かります。ただ、小学校に機器を持っていくことはどうなのか。また、スマートフォンへの切り替えの時期は。初めは防犯上のツールとして持たせていたのかもしれませんが、後に目的が変わっていくような気がします。

●近所の方に話を聞くと、小学3・4年生くらいからキッズ携帯を持たせている家庭が多いかなと感じました。私の同級生で、高校生のお子さんがある方と話をしたところ、周りの皆よりもスマートフォンを早く持たせたそうです。悪いことなどを勉強させるため、周りから情報を得るのではなく、自分で勉強をさせるために持たせたそうです。ただ、自分の子どもとなると、早く与えるのはどうかと、感じているところがあります。

●幼稚園で上の子がいる方の話では、塾に通い始めたきっかけで携帯電話を持たせて、中学生でスマートフォンを持たせているようです。皆さん、理想は高校生からスマートフォンを持たせたいと考えているようです。ただ、私としては、今の時代、高校生からスマートフォンを持たせるのは親が大変ではないかと考えています。私の子どもには、中学1年生で携帯電話を持たせ、高校生でスマートフォンを持たせました。中学生で携帯電話を持たせたので、3年間スマートフォンを我慢させました。後輩ですらスマートフォンを持っていて、携帯電話が恥ずかしかったようですが、本人も受験を前にスマートフォンを持つと依存してしまうかと思っていたようです。中学校の部活の連絡は、先生や部長からは電話ですが、部員間で無料通話アプリになります。そういったときに、自分の子どもが機器を持っていなかった場合、友達関係にも影響するのではないかと感じました。他の家庭では、スマートフォンを持たせる条件として、リビングだけで使用・充

電をすること、夜の使用は禁止、中学生くらいまでは、親の物を借りて使っているため、やり取りを確認することを了承させる、などの約束をしていました。

●社会教育部長

初めに約束事をきちんと決めることは大事だと思います。それがないと、友達など周りから情報がたくさん入ってくるので、我慢できなくなってきました。

●自宅から小学校まで徒歩 50 分かかると聞いたので、GPS 目的でキッズ携帯を小学生から持たせようと考えています。年上のお子さんがある方の話では、スマートフォンを持つきっかけは小学校高学年、中学校の部活関連で、機器を持たせる際は時間を決めるなど約束をしているそうです。

●学校教育部長

本来学校としては、スマートフォンを持たせたくないと考えていますが、学校側が機器を持つきっかけを作ってしまったという話を聞きます。基本的には、先生が無料通話アプリで連絡をすることはありません。先生から部活の代表には電話で連絡をしますが、そこから先の連絡手段が無料通話アプリになってしまっていると聞いています。スマートフォンは全員が持っている訳ではないので、持っていることを前提として連絡手段がおかしいことだと思います。部活に入ったらスマートフォンを買わなくてはならないのかと思われる保護者の方も多いいと思います。学校として考えていかななくてはならないことだと思います。

●子どもが 3 人おり、中学生の上の子には、小学 6 年生のころからスマートフォンを持ちたいと言われていました。学校のクラス 35 人中、30 人ぐらいい機器を持っていたようです。ただ、皆が持っているから、持つということは理由にならないですし、中学校の部活では朝練もなく、遅くまで活動をするこもないため必要性を感じていませんでした。リビングでタブレットのゲームができるので良いと考えていました。中学 2 年生の夏までは我慢をさせていましたが、自分の要求が通らないことに対して、親から見ても我慢の限界を感じたので、家族会議を行いました。夫は最後までスマートフォンを持たせたくはなかったのですが、条件付きで持たせました。苦渋の判断で持たせるということ、子どもも気づいてくれていると思います。持たせてから 2 ヶ月経ち、部屋で使用していることもありますが、深夜は電池残量がなくなっていますし、食事の時には使用しないなど、目に余るような使い方はしていません。むしろ、いつ帰ってくるか知らせてくれるので、親としては便利だなと感じています。目に余るときは取り上げると子どもと約束しています。この前の台風の際、夜中に友達との無料通話アプリのやり取りで盛り上がったようで、約束の終了時刻を過ぎてもやりたいと言われましたが、認めませんでした。結果的には持たせて良かったと、今のところ思っています。ただ、それを見ている小学生の下の子が持ちたがり始めています。中学生になったら持たせるのか。高学年の時点で機器を半数が持っている状況なので、我慢しなさいと、また子どもと話し合うことが見えている状態です。

●社会教育部長

話し合いを持たれたということが大切ですね。

●話し合いをして良かったなと思っています。

●教育総務部長

親がパスワード設定などをしていて、子どもが分からないようにしているのですかね。

●夫がパスワードを設定していて、私にも分かりません。こちらからは何も言っていないのですが、本人の中で、テストの点数が下がることがないようにしているようです。勉強とスマートフ

オンのつながりはないと考えているのですが、無理を言って機器を持たせてもらったと本人が考えているようで、勉強でカバーすると宣言しています。テストの点数も自分で設定していて、部屋で友達と勉強を教え合うことに無料通話アプリを使っています。うまく使ってくれている感じです。

●こども未来部長

悪いことだけではなく、良い使い方もありますよね。

●皆が持っているから持たせるということはさせたくなくて、話し合いの場を真剣に持ちました。

●こども未来部長

親の本気は、子どもに伝わりますよね。

●幼稚園のほかの方の意見として、「時間や場所を決めて使用する」、「登下校時に持たせたいが学校が許可しない」、「部活の連絡手段として、無料通話アプリを強制的に使用させている」という話がありますが、機器を持たない子どももいるので教育現場でそれを推奨することはどうなのだろうという意見がありました。

●学校教育部長

基本的には学校側が推奨するという事はしていません。機器がないと学校から連絡が来ないと、子どもが親に言っているのでは、という感じもします。ただ、機器はこれからも必要なもので、我々も持っていないと生活に支障をきたします。機器が悪いのではなく、使い方が悪いのが問題です。便利な物をいつまでも持たせないでいられるとは限りません。考えていくことが必要と感じます。皆さんの御意見がとても参考になります。

●こども未来部長

登下校で50分かかるとなると、帰り道が暗くなってしまい心配になりますよね。

●女の子の場合はもっと心配だと思います。

●学校教育部長

家に着いたら帰ってきたことも分かります。今後、学校側としても、機器について考えないといけないと思います。

●個人的には、スマートフォンは高校生ぐらいまで持たせたくないと考えています。ただ、自分の頃を振り返ると、高校生で携帯電話を買ってもらっていた時代なので、今の子どもに高校生ままで待たせることは難しいと考えています。子どもはアレルギーがあり、小学生になって外で勝手に食べ物をもらってはいけないと説明していますが、心配なので1年生になるタイミングでキッズ携帯を持たせました。通話やメールは親が登録した人としかできません、また、GPS機能や防犯ブザーを使うと親に連絡が来るようになっています。持たせて良かったと思っていますが、小学校には基本的に機器を持たせてこないように、持たせるなら家に帰ってからにしてくださいと言われていました。今は子どもたちの間で動画が話題になっています。個人的には見せたくないと思っていますが、見たいと言われるので、夫の機器で、夫と一緒に見るように話しています。小学校の授業でタブレットを使っていることが衝撃的で、いつまでも避けては通れないと、使い方次第では良いものでもありますし、全く使えないと本人が困ることもあるので難しいなと思っています。

●社会教育部長

今では、タブレット端末が無料で付いてくる時代ですからね。

●高校生から持たせれば良いのでは、と考えています。中学校の懇談会でスマートフォンの使い

方について話をしたところ、クラスの3分の1くらいが持っていて、制限をかけるなどしているようです。中には、無料通話アプリのメッセージが朝になると200件もあったという話がありました。子どもは部活に入っていて、無料通話アプリでのやり取りもありますが、学校の手紙や先生から連絡が来るので困ってはいません。親同士でグループを作って、情報交換をしています。また、子どもの友達が私に無料通話アプリで細かく連絡をくれています。子どもには、携帯電話なら持たせても良いと話していますが、無料通話アプリができないのが嫌なようで、それなら我慢するようと言っています。中学生の上の子は夜10時頃まで友達と塾に通っていて、歩いて行ける距離ですが、少しの距離でも事件に巻き込まれることがあるので、友達の親とどちらかが必ず迎えに行くようにしています。このままの状況が続けば高校生でスマホデビューさせたいと考えています。

●上の子は小学生ですが、キッズ携帯も持っていません。小学生に上がって携帯を持たせた方の話では、親が共働きであることや、お子さんの習い事などで一人になることがあるため持たせているそうです。私の子どもも習い事をしていますが、送り迎えをしていますし、遊びに行くときは下の子と私も一緒に行くので問題はありません。習い事に一人で行くようになったら、キッズ携帯を持たせようかと考えています。周りの方は、中学校入学のタイミングでスマートフォンを持たせようかと話をしていて、きっかけは部活だという方が何人かいました。幼稚園の役員の連絡は、無料通話アプリで全てやり取りをしています。大人が必要な連絡だけでも大変なのに、子どもも、グループをたくさん作ってやりとりをしなければならないのか、または、知らないところでグループを作られて、仲間はずれになってしまうのか心配です。無料通話アプリのやり取りではなく、直接話をすれば良い、と考えられる子になってくれると一番良いなと思っています。ただ、今の御時世ではどうなるか分からないので、中学校入学のタイミングで悩むと思います。

●市長室長

それぞれの御家庭のお話を聴かせていただき、大変参考になりました。ありがとうございました。

**いただいた御意見は、今後の市政運営の参考とさせていただきます。ありがとうございました。**